



カタツムリはどれくらい生きるの

平均2～3年生きる

ウスカワマイマイでは、大人になるのに2年かかります、ミスジマイマイやヒダリマキマイマイの平均じゅ命は、3年ぐらいです。小型のキセルガイでは2年です。

成長のあとは、殻のまように残る

カタツムリの赤ちゃんは、体とともに殻も大きくなります。殻にある1本1本の線が、成長のあとです。

カタツムリは、冬になると冬眠します。冬眠のときには、殻は成長しません。冬眠線とよばれるはっきりした線が残ります。

親と子どものちがいも、からを見ればわかります。親になると、ふつうは殻の入り口のふちが外側にそりかえります。ウスカワマイマイは親になっても殻の入り口はそりかえりません。（監修・中山 周平）

